



2020年7月10日  
損害保険ジャパン株式会社

## 京都府警察とA I Rオートクラブ京都支部との 『防犯ボランティア活動支援に関する協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、京都府における犯罪のない安全で安心なまちづくりを実現するため、京都府警察（生活安全部長：有吉 卓也）およびA I Rオートクラブ※京都支部（支部長：岡田 峻史）の3者にて『防犯ボランティア活動支援に関する協定』を7月10日に締結しました。なお、7月10日は京都府の「府民防犯の日」でもあります。

※A I Rオートクラブは、損保ジャパンの自動車整備工場代理店の全国組織です。1973年の発足以来、全国の優良工場のネットワークとして成長を続けてきた、自動車整備業者の自主団体としては日本で最大規模の組織です。

### 1. 背景・経緯

- ・京都府警察は、総力を挙げて取り組むべき課題とその指針を示す「京都平安策2020」において「犯罪の起きにくい社会づくりの推進」「子供・女性・高齢者の安全確保」等を推進重点に掲げ、地域防犯力向上に向け、地域住民、自治体、事業者、関係機関・団体等と連携した防犯ボランティア活動や防犯CSR活動を推進しています。
- ・A I Rオートクラブは、基本方針のひとつに「社会貢献活動に積極的に取り組み、持続可能な社会づくりに貢献する」ことを掲げ、各地域においてさまざまな社会貢献活動を展開しています。京都支部においても、車いす整備清掃ボランティアや献血ボランティア等の活動を行っています。
- ・損保ジャパンは、グループCSR重点課題の一つに「よりよいコミュニティ・社会づくり」を掲げ、社会的課題に対して本業の強みを活かしつつ、警察等の公的機関を含めたさまざまなステークホルダーと協働し、持続可能な社会の実現に向けたさまざまな取り組みを進めています。
- ・この3者において、より幅広い分野での連携の可能性について検討を重ね、このたび連携協定を締結する運びとなりました。

なお、A I Rオートクラブが警察と連携協定を締結すること、および青色防犯パトロール活動支援の分野でも連携協定を締結することは、損保ジャパンにおいて今回が初めてとなります。

### 2. 協定の目的

京都府警察とA I Rオートクラブ京都支部および損保ジャパンは、緊密な相互連携と協力により京都府民の「自分たちの地域は自分たちで守ろう」という自主的な防犯活動を支援し、安全で安心なまちづくりの実現を図ることを目的とします。

### 3. 協定の主な内容

A I Rオートクラブ京都支部および損保ジャパン、両者の強みや特徴を活かせる以下の4分野において連携を行います。

- (1) 地域の見守り活動に関すること
- (2) 青色防犯パトロールの活動支援に関すること
- (3) 各種犯罪の防止に関すること
- (4) その他京都府内における安全・安心なまちづくりに関すること

### 4. 今後について

損保ジャパンは、本協定を通じて、府民の皆さまが安心して暮らせる安全な地域社会の創生に貢献していきます。

以上